

◎外海・湖内ラーバ調査（常呂漁協、佐呂間・湧別青年部による調査）

5月8日に第1湖口下、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

その結果、湖口下では3.1、常呂では104.2個／トン出現していました。湖内でもラーバ調査を行ったところ、平均で140～150ミクロンを中心に106個／トン出現していました。

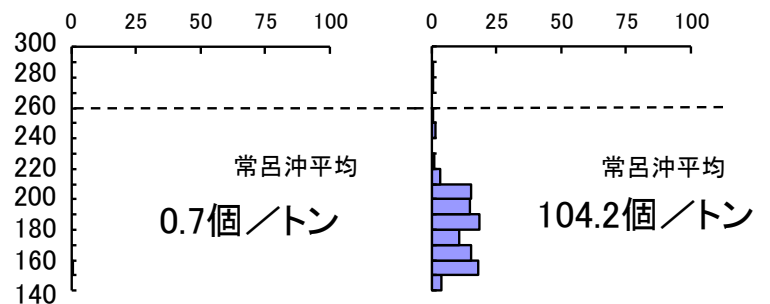
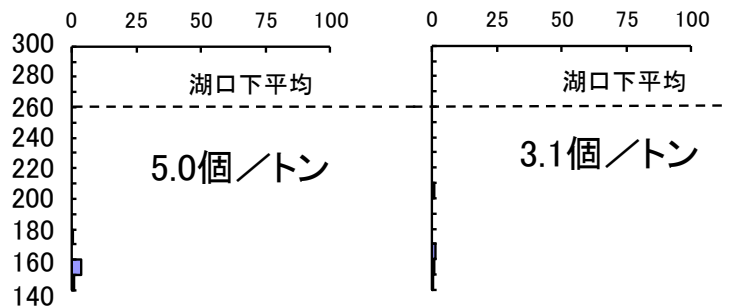
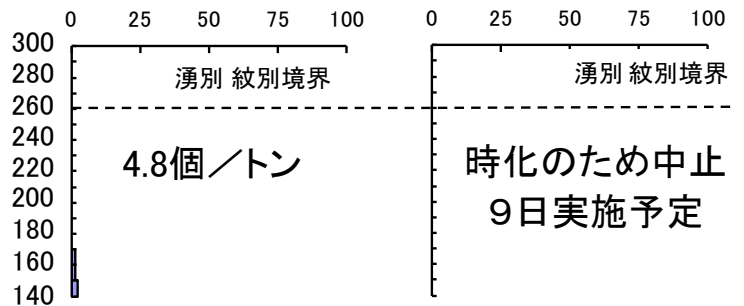
水温は常呂漁港沖の底層で7.0℃で、昨年よりも1℃以上高い値でした。

湧別紋別境界では時化のため本日の調査を中止しました。明日9日実施する予定です。

次回の外海ラーバ調査は5月11日に行う予定です。

5月1日

5月8日



外海ラーバの出現状況

	第1湖口沖 下側	常呂漁港 沖	平均
140 ~ 150	0.5	4.0	2.2
150 ~ 160	0.7	18.2	9.4
160 ~ 170	1.2	15.3	8.3
170 ~ 180	0.0	10.8	5.4
180 ~ 190	0.0	18.6	9.3
190 ~ 200	0.0	14.9	7.4
200 ~ 210	0.7	15.1	7.9
210 ~ 220	0.0	3.5	1.8
220 ~ 230	0.0	0.9	0.5
230 ~ 240	0.0	0.0	0.0
240 ~ 250	0.0	1.4	0.7
250 ~ 260	0.0	0.5	0.2
260 ~ 270	0.0	0.0	0.0
270 ~ 280	0.0	0.5	0.2
280 ~ 290	0.0	0.5	0.2
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0
合計	3.1	104.2	53.6

外海水温(水深20m地点)

水深	常呂漁港沖
0m	7.03
5m	7.02
10m	7.02
15m	7.02
底	7.04

常呂沖水深20m地点 -15mの水温状況

